

褥瘡対策チーム

褥瘡(じょくそう)は、**床ずれ**とも呼ばれます。私たちは眠っている時、無意識のうちに「寝返り」を打っています。しかし、自分で寝返りが打てないと身体と同じ所に体重がかかったままになり血流の流れが停止し、長時間続くと皮膚やその下の組織が損傷してしまいます。これが褥瘡です。

褥瘡を予防する為に、適切な寝具を整え、入院患者様に必要な褥瘡予防対策や改善策を個別に考えケアさせて頂いています。褥瘡対策チームは、院内で適切な褥瘡対策を行う為に他職種協働で連携して取り組んでいます。

活動内容紹介

- * **褥瘡回診週1回実施**—医師・看護師・栄養士と連携して病棟を回診します。
- * **関連施設への巡回**—褥瘡者への対応方法や利用者様の御家族へ褥瘡予防の指導を行っています。
- * **病棟巡回月2回**—体位交換表のチェックや高リスク者への早期対応を行っています。



物品の紹介

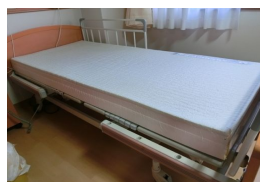
・**マットレス**・・・体の圧迫を分散させる



足カバー
踵、くるぶしの除圧



体交枕
1つの角度が30度



背抜きグローブ
背中中の除圧



薬剤の紹介

ドレッシング剤・・・軽い褥瘡に貼って治療する



軟膏類



褥瘡を評価！
**ブレイデン
スケール**



表1 ブレイデン・スケール (日本語版)※

加圧の認知	1	2	3	4	5	6	7	8	9
加圧の認知	全く加圧なし	加圧の程度あり	加圧の程度あり	加圧の程度あり	加圧の程度あり	加圧の程度あり	加圧の程度あり	加圧の程度あり	加圧の程度あり
深さ	常に深くない	たまに深くない	たまに深くない	たまに深くない	たまに深くない	たまに深くない	たまに深くない	たまに深くない	たまに深くない
活動性	1	臥床	歩行可能	歩行可能	歩行可能	歩行可能	歩行可能	歩行可能	歩行可能
圧痛性	1	全く痛くない	痛みに耐えられる	痛みに耐えられる	痛みに耐えられる	痛みに耐えられる	痛みに耐えられる	痛みに耐えられる	痛みに耐えられる
皮膚状態	1	赤い	赤い	赤い	赤い	赤い	赤い	赤い	赤い
褥瘡とずれ	1	褥瘡あり	褥瘡なし	褥瘡なし	褥瘡なし	褥瘡なし	褥瘡なし	褥瘡なし	褥瘡なし

※本表を元に開発された。各々の施設の状態については改良を加えたい。評価すべき6つの項目【1:加圧の認知、2:深さ、3:活動性、4:圧痛性、5:皮膚状態、6:褥瘡とずれ】について、それぞれ1式(最も悪い)から4式(最も良い)、5:褥瘡とずれのみ「3点で評価を付け、加算すると8〜12点となり、合計点が低いほどリスクである。

栄養サポートケア委員会の取り組み・褥瘡対策チーム

褥瘡0を目指して委員一同頑張ってます！